令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 (芸術家の派遣) 〈東日本大震災復興支援対応〉

本事業は学校に個人や少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を体験する機会を提供 する事業です。様々な表現手法を用いて授業目標に沿ったワークショップ等を実施することで、子供たちの 思考力・創造力・対話力を向上させるとともに、東日本大震災により甚大な被害を受けた被災地において、 子供たちが健やかで安心できる環境の醸成を図り、円滑な地域の復興に資することを目的としています。



講師 紹介

- ・福島県内全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校が対象です。
- ・対象人数は目安です。ホームページも参考にご覧ください。
- ・実施可能時期はあくまで参考です。記載外でご希望の際はご相談下さい。

I-D 音楽 - パーカッション



打楽器奏者&マリンバ奏者。東京藝術大学音楽学部、同附属高校他、複数の大学で 講師を務める。ダルクローズ・リトミック国際サーティフィケート保持者。

『ダルクローズ・リトミック』は自分の身体が楽器であり、全て体験を通して学びます。 全身で音楽を聴き・感じ・表現し、身体と心と頭を解します。これは自分で考えて 行動できるような子供達の力を引き出すことを目的とする『音楽の力を借りた人間 数育』でもあります。リトミックは、総合ソルフェージュであり音楽の根幹にある ものです。

リトミック体験からリズム感やビート力を養う BodyPercussion やアンサンブル等を 体験して頂きます。

会場条件:動ける広めのスペース **準備物等**:ピアノ、ホワイトボード

※ピアノはアップライトやグランド。キーボードは NG。

象:小学3年生以上の学年別、最大40人(低学年、大人数の場合は応相談)

ワークショップ時間: 45 ~ 90 分、準備時間: 30 分程度

実施可能時期:10月



東京藝術大学 音楽学部 非常勤講師

2-E 演劇 - その他

白河市を拠点に活動する「しらかわ演劇塾」。舞台や映画で俳優として培った経 験を活かし演劇トレーニングの手法を使ったワークショップを多く開催。

「演劇ゲームでもっと!グッと!コミュニケーション」では

- ①伝える!伝わった!の楽しさや喜びを体感する
- ②挑戦することに尻込みせず、自発的に自己表現ができるようになる
- ③みんなで協力して創造する楽しさを知る
- 一そんな体験を、楽しみながら身につけていきます。

会場条件:体育館、多目的室等、参加者が十分に広がって活動できる広さの室内

準備物等:ホワイトボード、ボール、名札等

象:主に小学3年生以上、最大40人(大人数の場合は応相談)

ワークショップ時間:90 ~ 110 分、準備時間:15 ~ 30 分

実施可能時期:11月(中旬から)、12月、1月







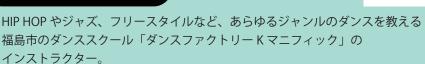
左から 和知健明、十文字律子、和知澄子

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)〈東日本大震災復興支援対応〉 講師 紹介



ダンスファクトリー K マニフィック インストラクター 実施可能時期:10月(下旬)、12月、1月

舞踊 - 現代舞踊



流行の音楽に合わせ、楽しく踊る HIP HOP ダンスのワークショップを実施する。

会場条件:体育館 又は 運動できるスペースがあれば可能

準備物等:音響機器

ワークショップ時間:授業時間で対応 ※45 分から 50 分でも可能

準備時間:30分程度

象: 学年制限なし、150 名程度まで

⇩参考情報

3-C 舞踊-身体表現

クラシック・バレエを多胡寿伯子に師事。ニューヨークでのダンス修業により、ジャ ズダンスやコンテンポラリーを習得。帰国後、劇団四季に所属。

<主な出演作>「ライオンキング」ナラ役ほか多数

2011 年退団後、バレエ・ジャズダンス講師として指導経験を積む。ミュージカル 作品の振付・指導等幅広く活動。2021年、白河市に移住し、活動の拠点とする。

- ① ミュージカル「ライオンキング」 ハクナ・マタタ に合わせて、心・身体・表情を 沢山動かし、自分の知らなかった自分に出会う。
- ② リズムを感じ、仲間を感じ、自身の心に向き合う。ダンスを通して心を育む。

【中学生対象】

会場条件:体育館(少人数の場合、多目的ルーム等でも可)

準備物等:パイプ椅子2脚、ホワイトボード、ワイヤレスマイク又はハンドマイク

ワークショップ時間: 45 分~ 90 分 **準備時間**: 45 分程度

対 象: 学年制限なし、60 名程度まで (大人数の場合は回数を分けて実施可能)

実施可能時期:10月(下旬)、11月、12月、1月



ACHATES Tamura Dance Studio 主宰

3-D 舞踊 - その他 (コンテンポラリー)

演出振付家/ダンサー/ファシリテーター 玉川大学 文学部 芸術学科 卒業。在学中に Goldsmiths, University of London 及び Laban Centre London に留学。東京学芸大学大学院 教育学研究科 総合教育開発専攻 修士課程修了。『多くの方に HAPPY を届ける』をテーマに作品を創作。



⇩参考情報

国内だけでなくニューヨークをはじめ海外でも公演を行う。幼稚園・保育園・小中高 等学校、児童養護施設等へのアウトリーチや、親子、幼児から一般の方への公募ワー クショップも積極的に取り組み、表現活動と教育活動を同時に実現することを目指し ている。

「ダンス・コミュニケーション」をテーマに、一定のルールの中どんなことができる のか、子どもたちが創意工夫をしながら2~3人、時には全員で身体を通じて関わり 合って楽しみます。

- ・身体を思いきり動かし、心と身体を解放する中で、自分自身の表現を発見!
- ・他者と身体でかかわることで、創造する楽しさやコミュニケーションの

おもしろさ、大切さを体験!

会場条件:体育館(少人数の場合、多目的ルーム等も可) 準備物等:音響機器

ワークショップ時間:90分程度 準備時間:45 分程度

象:小学生(特別支援学校は中・高校生含む)、60名程度まで

実施可能時期:10月(下旬)、11月(中旬)、1月



玉川大学芸術学部演劇 • 舞踊学科 准教授

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)〈東日本大震災復興支援対応〉 講師 紹介

落語芸術協会 所属の噺家

4-A 大衆芸能 - 落語

昭和5年に日本芸術協会として誕生。昭和52年に社団法人落語芸術協会と 名称を改め、平成23年には公益社団法人落語芸術協会となる。

「落語」を単なる娯楽としての大衆芸能ではなく、日本文化の担い手として 誇りを持ち、諸先輩方の信念と意志、また業績を受け継ぎ、若手の意見も尊 重し寄席芸能のさらなる発展に寄与している団体。

落語芸術協会から噺家1人が訪問し、小噺や落語、 小道具や所作等の解説・ワークショップを実施する。

準備物等:高座となる台など、CD プレイヤー

ワークショップ時間:60分~90分、準備時間:45分~60分

準備時間:準備作業、撤収作業共に30分程度

象: 学年制限なし、100 名程度まで(それ以上は応相談)

実施可能時期:10月、11月、12月、1月





5-B 伝統芸能-能楽

観世流能楽師、重要無形文化財総合指定保持者。二歳で初舞台を踏む。 梅若桜雪並びに父山中雷三に師事。仙台を拠点に全国で活躍中。

世界無形文化遺産である「能」の魅力を、様々な角度から掘り下げる。

- ①能の歴史
- ②様式に添った能の一部の上演形式「仕舞」の実演
- ③能面の表情の秘密

他に能面、能衣装、扇や小道具の展示など。

また、時間に余裕ある時は、謡(歌)やハコビ(歩き方)、

能面を着用するなどのお稽古も加える。

準備物等:長机 4~6 台(能面・扇・小道具展示用) 古新聞一部(能面展示用)ホワイトボード(謡稽古用)

ワークショップ時間:45 分から、休憩を含む 100 分まで可能

準備時間:準備作業、撤収作業共に1時間程度

象:小学3年生以上、100名程度まで(それ以上は応相談)

実施可能時期:10月、11月、12月



能楽師 観世流シテ方

5-C 伝統芸能-人形浄瑠璃

北海道で唯一の人形浄瑠璃一座として 1995 年に誕生。歴史のない北海道から新たな 伝統として人形浄瑠璃を発信していきたいとアイヌ語から『あしり(=新しい)』座 と命名。北海道発の新たな伝統文化の創造を目指している。本県でも震災当時から 支援活動の一環として人形浄瑠璃の公演・ワークショップを行っており、郡山市日和 田町の「高倉人形浄瑠璃」の復活にも携わった。

人形浄瑠璃を実際に体験し、楽しく触れてもらうことで日本の 伝統芸能を身近なものに感じ、興味を深めてもらう機会とする。

- ①はじめに「人形浄瑠璃って?」
- ②人形の仕組み・解説
- ③人形遣い体験・ミニ発表
- ④演目の上演(あしり座による実演) 等

会場条件:体育館など広めの空間 **準備物等**:テーブル4台程

ワークショップ時間: 45 分から、休憩を含む 110 分まで可能

準備時間:準備作業、撤収作業共に1時間程度

象:小学3年生以上、40名程度まで(それ以上は応相談)

実施可能時期:10月、11月、12月



あしり座(代表:矢吹英孝)



令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(芸術家の派遣)〈東日本大震災復興支援対応〉 講師 紹介

5-E 伝統芸能-和太鼓

遠藤 元気

G-project 所属、福島県川俣町在住の和太鼓奏者。10 歳から

和太鼓を始め、2013 年からソロ活動を開始。リズムを通した心の交流と楽しい時間をモットーに、国内外での様々なパフォーマンスやセッションを行う。オリジナル曲の創作や、子供から大人まで多数の団体への指導も行い、和太鼓の魅力を伝えている。また地元の和太鼓団体「山木屋太鼓」の会長も務め、故郷への感謝を大切に活動している。

和太鼓や篠笛演奏の披露、楽器の聴き比べ、リズムワークショップを実施。

会場条件:体育館や多目的ホール 準備物等:電源(コンセント)

準備時間:準備2時間程度、撤収作業1時間程度

対 象: 学年制限なし、150 名程度まで

実施可能時期:10月(下旬)、11月、12月、1月



G-Project 所属 和太鼓奏者

注意事項

- (1) ワークショップの実施は1校につき1回とします。
- (2) 申込み多数の場合は、昨年度までの実施状況を考慮し、地域や学校種別、希望分野等で調整しますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 多くの児童生徒たちに文化芸術の鑑賞・体験機会を提供するため、下記の令和7年度「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」の実施予定校は原則不採択とします。
 - ・芸術家の派遣(学校申請方式)
 - ・コミュニケーション能力向上(学校申請方式)
 - ・子供 夢・アート・アカデミー
- (4)派遣分野と内容・日程につきましては、希望の派遣分野、外部講師の日程、 対象人数等をもとに、事務局で調整することがありますので、ご協力ください。
- (5)会場利用料、ピアノ調律代、児童生徒の移動費が掛かる場合は学校の負担になります。
- (6) 感染症拡大や自然災害等の状況によっては、ワークショップ実施を中止する場合が あります。

お問い合わせ

ふくしま文化芸術による子供の育成事業実行委員会 事務局 公益財団法人福島県文化振興財団 文化推進課 〒960-8115 福島市山下町 I - 25

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所

正担当:鈴木 歩月 副担当:新井田 泰徳・草野 敦

TEL (024) 534-9191 Mail: bunka@fcp.or.jp